

事務事業名			消防施設維持整備事業	目標設定日	平成28年3月1日	
				部・局	消防部	
総合計画体系	基本政策	5	安心・安全な住みよいまちづくり	課・室	消防課	
	政策	02	消防・救急体制の充実	係	消防係	
	施策	01	消防体制の充実	内線電話	22-3386	
予算体系	会計	一般会計			実施計画	
	款	9款	消防費			計上
	項	1項	消防費			実施期間
	目	3目	消防施設費			合併前 ~

目指す姿	対象（誰のために）	市民	意図（どのような状態にしたいのか）	災害発生時に迅速・適切に対応できる。
現状・課題	火災をはじめ異常気象による災害も複雑多様化・大規模化してきており、災害時の初動対応で重要な役割を担う常備消防や消防団の体制強化を図るなど、さらなる消防力の強化が求められている。			
市が行う理由及びその根拠	義務的自治事務	消防組織法		
事務事業概要	防火貯水槽を設置し消防水利の充実強化を図る。また、小型動力ポンプを更新するとともに消防用無線設備を設置し、消防設備の充実を図る。			
平成28年度の活動指標アウトプット	活動内容			活動量
	小型動力ポンプ購入			4台
	耐震性防火貯水槽新設			1基
	消防団デジタル簡易無線設備の整備（移動局）			一式

事務インプット	項目		単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	予算額	当初予算	円		25,524,000	52,921,000
補正予算		円			-21,028,000	-
合計		円		25,524,000	31,893,000	12,375,000
決算（見込）額 A		円		22,678,120	31,893,000	-
財源内訳	国庫支出金	円				
	県支出金	円				
	市債	円		17,200,000	24,500,000	8,700,000
	その他特定財源	円		2,419,600		1,000,000
	一般財源	円		3,058,520	7,393,000	2,675,000
職員数	正規職員	人		0.10	0.10	0.10
	嘱託職員	人				
	人件費 B	円		661,100	661,100	661,100
総事業費 A+B		円		23,339,220	32,554,100	13,036,100
市民1人当たりコスト		円		527	739	298

成果指標	アウトカム	平成26年度	平成27年度	平成28年度
火災発生件数	目標	0件	0件	0件
	成果	21件	件	-
	目標			
	成果			-
成果指標と目標値の設定理由	火災予防に努める。			

平成28年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	防火貯水槽を設置し消防水利の充実強化を図る。また、小型動力ポンプを更新するとともに消防用無線設備を設置し、消防設備の充実を図る。						

